熊本大学海外派遣留学生 報告書

(協定校サマープログラム/語学セミナー)

氏名	Αさん			
所属	文学部・大学院 文学部・大学院 ミュニケーション情報学科・専攻			
留学先機関名	貿易大学 (国名:ベトナム)			
参加プログラム 区分	協定校サマープログラム□ 語学セミナー□ その他:			
留学期間	2019 年 8 月 10 日 - 2019 年 8 月 31 日 留学開始 時学年 1_年次			
奨学金 (奨学金を受給 した場合)	■ 奨学金受給無し□ JASSO 海外留学支援制度□ トビタテ!留学 JAPAN 【第 期】□ その他()			









1. 出発前の準備について

ビザの申請	■ 有 □ 無 種類 (学生ビザ)	ビザ申請先	場所(福岡	□ 現地)
留学に向けて		独語 □	仏語 □	中国語
取り組んだ語学	□□韓国語□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	その他(語)	
勉強方法	大学での授業			
	プログラム費用	糸	180,000 円	
必要経費	□ 宿泊費用(寮/7		.)	円
(留学に必要な 支払い費用)	■ ビザ申請 6,0		200	
※概算費用(おおよ	渡航費(□片道			円
	海外旅行保険料	19, 500) 円	
その費用)	食費 約 20,000	円		
	□ その他()	円	

2. 渡航~到着後の生活について

利用航空会社	チャイナエアライン	手配	skyticket	
			※利用したサイト、旅行会社等	
移動経路		到着	11:30	
※往路のみ	福岡→台北→ベトナム	時刻	【※移動時間(約 5時間)】	
大学(寮)への	大学手配の出迎え 口知人の出迎え ロタクシー			
移動手段	□公共交通機関(□バス □電車) □その他()			
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	貿易大学のバディによるピックアップ バディが手配してくれた車での移動、料金不要			
宿泊先	□寮 □ホームステイ その他 (ホテル)	宿泊 手配	大学の斡旋 口自分で その他()	
部屋の種類	□一人部屋 ■二人部屋 その他()	ルームメイト	■日本人学生 □他国からの学生 その他()	

その他生活で必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)

携帯電話に関してホテルや飲食店、大学ではWi-fi が普及しているため、不便ではないが、自分でWi-Fi ルーターを用意したりSIMカードを利用したりしている人もいた。

3. 留学先の大学について

プログラムの概要に ついて(授業・フィ ールドワーク内容、 スケジュール等)	プログラムは毎日予定が組まれており、主に平日に大学での授業や、企業訪問を行い、土日は観光するという内容だった。 授業は主に、ベトナムの経済についてと、ベトナム語のレクチャーだった。授業で学んだことを元に、最終日にベトナムの問題やその解決策をまとめたプレゼンテーションをグループで行った。プレゼンテーションに向けたグループワークの時間もプログラムの内容の一つとして設けられていた。 企業訪問では、スーパーマーケットや靴、トイレの3企業を訪問し、工場見学などを行った。
留学先大学でのサポート体制について (語学面/学校生活/ 住居・日常生活等)	大学の授業や昼休み、ホテルと大学の間の行き帰りなど常に貿易 大学の生徒が付き添い、サポートしてくれた。また、ホテルに戻っ た後でも、SNSで連絡を取り合ったり、夜一緒にご飯を食べに行っ たりした。 朝や大学での毎回の授業で水が支給された。
留学開始後に行った 留学先大学の手続き (学生証、履修登録、 大学 ID の設定等)	特になし

休日や余暇の過ごし 方

(観光、現地学生との 交流等)

※どうやって探したか、 きっかけなども具体的に 平日は授業が終わってホテルに戻った後は、自由だったので、一緒にプログラムに参加した学生と数人で、ホテルから少し離れた旧市街に行って、ご飯を食べたり、ショッピングをしたりした。旧市街では、金、土、日の夜にナイトマーケットが開催されているので、そこでお土産を買ったり、自分のものを買ったりした。

休日はプログラムの予定に従って参加者全員でバスや飛行機に乗ってホーチミンやハロン湾などに観光しに行った。

貿易大学のバディやベトナム語の授業でペアになった貿易大学の 学生が有名な飲食店に連れて行ってくれたりもした。

4. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果 (語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、 コミュニケーション能力など自由に記載してください)

今回のプログラムで3週間ベトナムに滞在したことは、とても貴重な経験となった。大学の授業はすべて英語であり、さらに専門分野ではない経済についての内容だったため、難しい部分も多くあったが、リスニング力の発達につながったのではないかと思う。またグループで英語でディスカッションしたり、プレゼンテーションしたりする機会はあまりないので、とても良い経験になったと思う。日常生活では、全く知らない土地を歩き回るのはとても新鮮で楽しかった。参加者は日本全国から集まっているため、熊本に居ても出会えない人と出会えたことで、多くの刺激をもらい、自分との差を改めて痛感した。今回の留学では、英語がすごく上達したというわけではないが、私の人生においてとても貴重な3週間になったと思う。

同じプログラムへ参加を希望する人へのアドバイス (留学先大学、プログラムに関する こと、生活全般に関することなど自由に記載してください)

自分の留学に対する考えも改めて認識することができ、1年生で経験出来て良かったと思う。海外に行くことは不安もあるが、それを越える楽しさがあることを多くの人に味わって欲しいと思う。

留学を通しての感想